

超水族館 **臨時号**
全館完成オープン記念

T O
S
B A

UPER
AQUA
RIUM

TOBA SUPER AQUARIUM



●ごあいさつ

く終わりになき始まりく 館長 中村 幸昭 …………… 01

●特集

超水族館完成・二期工事完成部分紹介

人魚の海・極地の海…………… 02

●ラッコのコタロウとの別れ

05

●特集

超水族館完成・二期工事完成部分紹介

日本の川…………… 06

●「日本の川」コンセプト

浅野 四郎…………… 08

●とっておきの〈引っ越し〉ウラ話／パートI

名脇役たちの引っ越し 高林 賢介 …………… 09

●SAVE OUR NATURE [10]

ジュゴン 片岡 照男…………… 10

●超水族館を200%楽しむ術

中村 二元…………… 12

●引っ越し特集レポート

引っ越し風景・ハイ、パチリ…………… 14

●とっておきの〈引っ越し〉ウラ話／パートII

引っ越しはまだ終わらない 若林 郁夫…………… 16

●新刊紹介

…………… 17

●フロントページから

3D(立体視)ポスター登場!

本号の表紙、いつもと少し違いますね。超水族館完成記念の臨時号ということで、今初めて制作した3Dポスターの図案を、そのまま表紙にしています。

鳥羽水族館の動物キャラクターの真中のブルーの中に、ある文字がドーンと浮かび上がるのです。このポスターは4月の半月間、東京では営団地下鉄銀座線、丸ノ内線とJR山手線、そして大阪では環状線の一列車を超水族館PR列車に仕立て、車内すべてのポスターを鳥羽水族館のPR一色にした中の一枚です。その列車にたまたま乗り合わせた方は、動物たちの写真でいっぱいの中、まるで走る水族館に乗っているような楽しさを味わっていただけるでしょうが、それにもう一つおまけがついています。この3Dポスターの中に書いてある字がわかった人には、抽選で素敵なプレゼントがあるのです。



そこでスーパーアクアリウムの読者のみなさんにも挑戦していただこうと思い、今回の読者プレゼントクイズ(ウラ表紙)は、この中には何という文字がかくれているでしょうか?でも、3Dはなかなか難しいもの。当館の職員でさえ、3分の2の人が見ることができません。実は館長もその一人で、いまだに何が浮かぶのかわからず、悩んでいます。そこで職員の中で3Dを楽しむのが趣味という「スーパー女子供たち」の作者、ミズクラゲ氏に3Dを見る極意を教授していただきました。

さあ、みんなでチャレンジしてみてください。

「あいつ」の終わりが始まり

鳥羽水族館館長 中村 幸昭

春爛漫の4月10日、懸案の新館二期工事が完成、全館オープン運びとなりました。

国、県、市町村、動物園水族館関係者を始め約3600名を招いてのオープンセレモニーも無事終了し、同時に昭和30年全国で26番目にデビューした当館の想い出深い本館と39年振りにさよならをすることになりました。幾多の苦難の歴史を積み重ね、楽しく明るい話題を提供してきたことなど、感慨深く、開館当時、僅か10余名の職員も230名となり、入館料20円から新料金2400円と、その時代の変遷を知ることができません。展示した動物たちの悲喜こもごも、多数のコレクションを蒐集した苦勞、度重なる海外での海洋生物調査、国際化を図るためのネットワーク作りなど走馬燈のように浮かび消えてゆきます。39年間は短くもあり、また長くも感じられます。その栄枯盛衰のドラマを繰

り返しながら、終始一貫、いずれ世界一を目指してという夢と希望を捨てることなく努力を積み重ねてきました。

最初は小規模で、これで水族館といえるのかといった疑問もあったことは確かです。技術革新のおかげで水槽もワイドになり、経験を積んだ飼育研究スタッフも育ち、そして何よりも当館を御愛顧いただいた約3700万人の入館者のおかげでもあります。時と共に水族館も変容し、その活動も変化を遂げてきたといえます。自動車窓式の水槽から、円形や変形水槽、大型化した水族館がトレンドといわれ、各地に続出したブームの結果、いまでは国民の大多数にリクエーションとして、研究機関として利用されています。

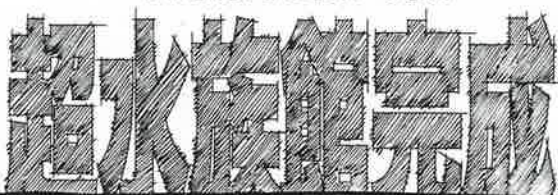
いま、最重要課題としての地球環境保全を一つとっても特に海洋汚染防止など山積する難題を抱えています。46億年前、誕生したと

いわれる地球の歴史を見ても判るようにすべての命は海から生まれ育ちました。海は産みの親であり、生みの母なのです。その海や川などに棲む生物のことを私たち人間はまだほんの一部を知っているに過ぎません。それ故に神秘の扉を開き未知への挑戦が必要だと思えます。

環境教育の重要性を再認識して来館者に自然の尊さ、思いやり、命の大切さなど多くの課題を学んでいただく必要もあります。日本動物園水族館協会では本年より当分の間「人と動物の共生」をテーマとして積極的に取り組むことが決定しています。

全館オープンで終わるのではなく、これから真価を問われるのです。正に終わりが始まりなのです。

太陽系最大級



APRIL, 10, 1994



セレナ

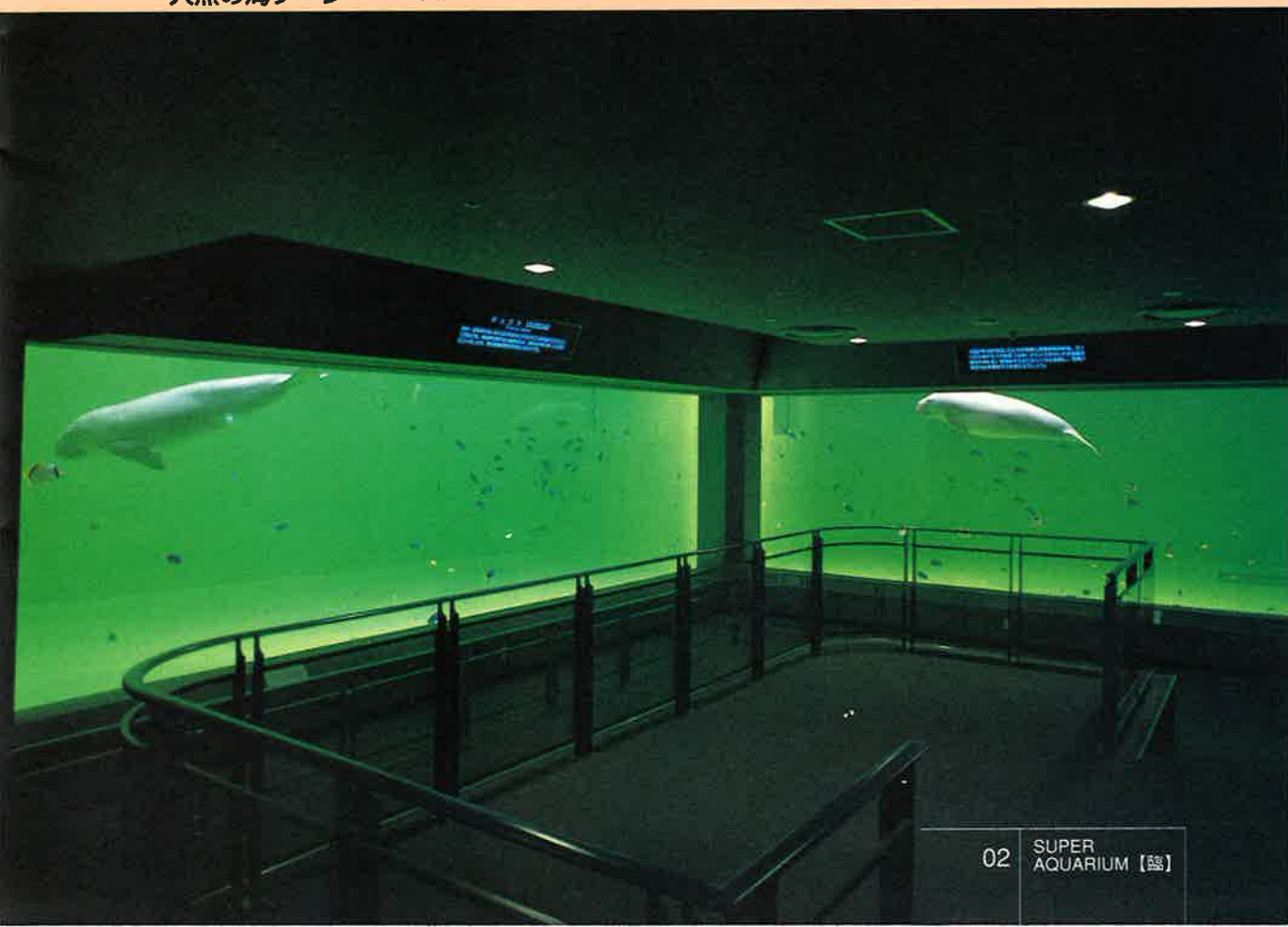


じゅんいち

超水族館誕生

鳥羽水族館全館完成オープン
～ 1994年4月10日～

人魚の海ゾーン 2つの水槽はサブプールでつながり、世界初のジュゴンの繁殖が期待できるゾーン。





ラッコ



バイカルアザラシ

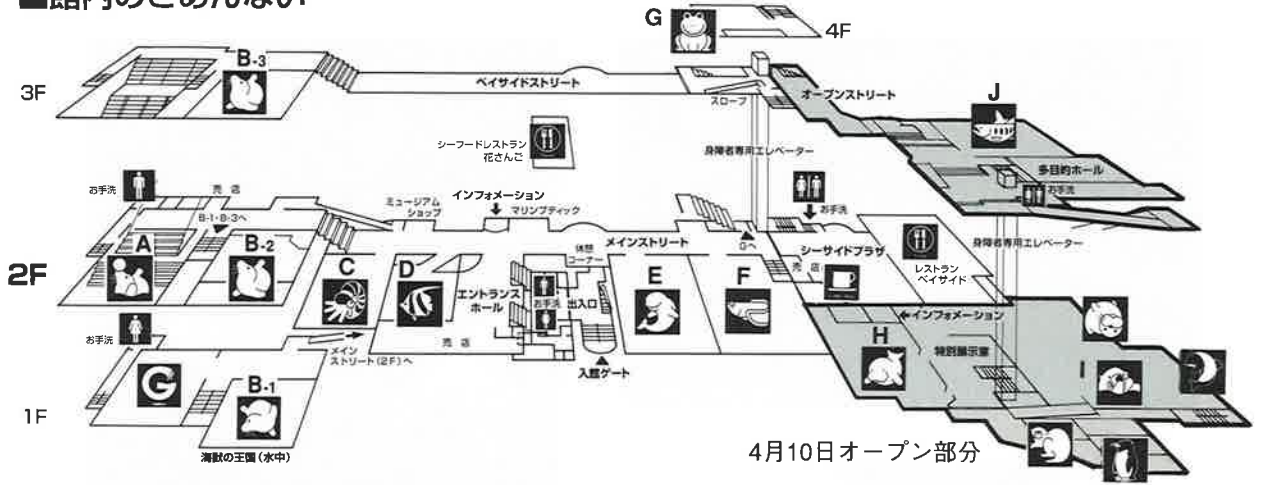


イロワケイルカ

極地の海ゾーン 極寒の世界に生きる動物たちと出会えるゾーン



■館内のごあんない



ブルーウイング	グリーンウイング
---------	----------

-  **パフォーマンススタジアム**
Performance Stadium
-  **海獣の王国 (水中)**
Marine Mammal Kingdom (Underwater)
-  **海獣の王国**
Marine Mammal Kingdom
-  **マリンギャラリー**
Marine Gallery
-  **古代の海**
Living Fossils

-  **コーラルリーフダイビング**
Coral Reef Diving
-  **レストラン「花さんご」**
Restaurant "Hanasangō"
- エントランスホール**
Entrance Hall
- インフォメーション**
Information

-  **伊勢志摩の海・日本の海**
Marine Animals of Ise-Shima and Japan
-  **ジャングルワールド**
Jungle World
-  **森の水辺**
Swamp in the Forest
-  **人魚の海**
Mermaid
-  **極地の海**
Cold Sea Animals

-  **日本の川**
River
-  **カワウソ**
River Otter
-  **ペンギン**
Penguin
- 特別展示室**
Special Display



特別展示室

1年毎にテーマを決めて展示活動を行います。今年のテーマは『クラゲ』。ライトアップに工夫を凝らし、クラゲの神秘的な美しさがご覧いただけます。

多目的ホール

研修・講義、その他の展示に対応するためにつくられたホールです。現在は、寺町コレクション（貝類）の展示が行われています。



4月4日、鳥羽水族館増築工事に伴いラッコの引越しを行いました。5頭のラッコのうち、オスのコタロウが新しいプールに移って間もなく、突然ケイレンを起こし、同17時26分、手当のいかにもなく息を引き取りました。解剖の結果、ショックによる循環不全が死因と思われまます。

すべての生きものがとにかく元気に引越しを終了してほしいと願い、事前に引越しのリハーサルを重ね、問題点をチェックするなど細心の注意を払っていたのですが、残念な結果となってしまい、飼育スタッフをはじめ鳥羽水族館中が深い悲しみに包まれました

コタロウは1983年に鳥羽水族館にやってきました。入館した5頭のラッコのうち、唯一のオスで、他の4頭より好奇心旺盛でやんちゃなラッコでした。入館してすぐプールを壊し始めたり、他のラッコに噛みついたり、飼育スタッフを困らせてばかりだったようです。しかしそれだけにコタロウはラッコを担当した飼育スタッフに数々の思い出を残し、忘れられない存在となっていたようです

ラッコのコタロウとの別れ

～4月4日、急死～



す。そんなコタロウの様子は「ラッコのコタロウ 岡野薫子 著」（現論社）という本にまでなりました。

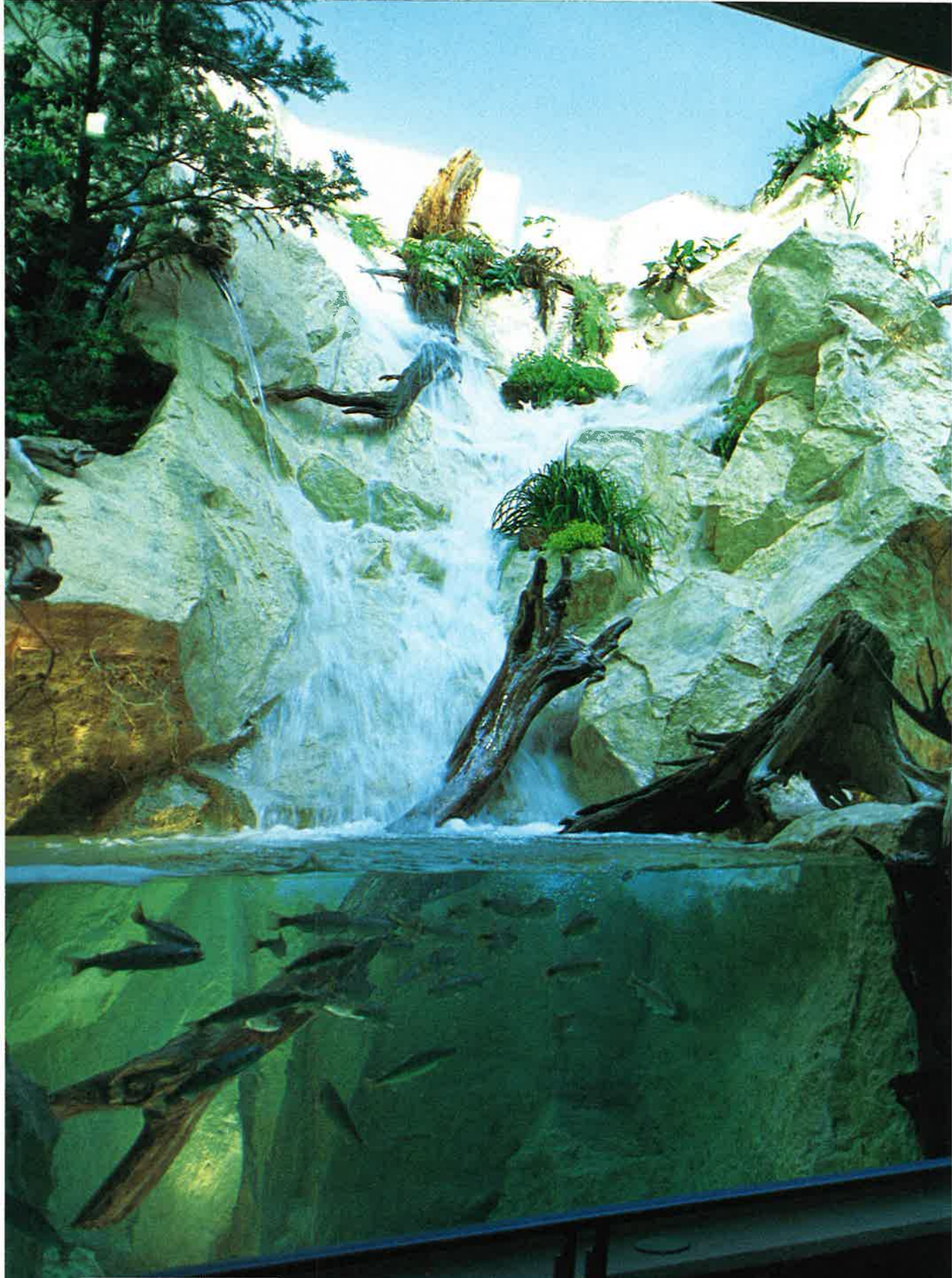
4月8日、鳥羽水族館内でコタロウの追悼式が行われました。中村館長から「コタロウ君、君との別れはつきませんが、君の死を無駄にすることなく生涯忘れることはないでしょう。どうか安らかに眠ってください。」との言葉が読み上げられ、コタロウと最後の別れが行われました。

4月10日、ついに鳥羽水族館が全館完成オープンしました。コタロウの死を無駄にしないためにも、悲しみを乗り越え飼育研究にベストを尽くし、名実共に世界に誇れる水族館となるように、皆が決意を新たにしたり日でもありません。



日本の川ゾーン

岩の間から流れ落ちる滝と、溪流に群れ泳ぐ繊細な魚たち。
日本の川を中心に、水と緑と生きものたちが織り成す自然の生態系を再現したゾーン。



「日本の川」水槽について

●飼育研究部 浅野 四郎



限られた狭い水槽に動物だけを飼育展示するこれまでの水族館ではなく、その動物が生息する自然環境にできる限り近い環境を作って、飼育展示しようという考えが新鳥羽水族館建設計画が始まる前からありました。これは生態系展示といわれるもので、1990年7月に一期工事で完成した展示水槽の多くはこの考えのもとに計画されました。しかし多くの面で制約があり、計画時にもまた現在も四苦八苦しているのが現状です。

今回オープンした3つのゾーンのうちのひとつが「日本の川」ですが、そこには川の景観が再現され、その周辺に生息する小動物が展示されています。これは鳥羽水族館では初めての日本の淡水魚を展示する施設（18・0（幅）×6・0（奥行）×8・5（高）m）となります。内部は溪流にすむアマゴやイwana、中流にすむオイカワやカワムツなどを飼育展示する2つの水槽に区切られ、共通する上部空間はできるだけ大きくとって、擬岩で構成された滝や岩場のディスプレイが施されています。

これは一期工事で完成した「ジヤングル水槽」の、水中だけでなく水面上の景観の展示にも重点を置いた展示方法をさらに押し進め

たものとなります。そこには人工で作られた擬岩に本物の植物を配し、その植物の生長が内部を自然に近い景観に演出します。

現在の展示水槽の多くは飼育している動物の関係もあって、自然環境の視覚上の再現にとどまっていますが、いくつかの展示水槽では試行錯誤の改良を進めて、飼育動物に対してもより自然に近い状態を維持し、バランスのとれた環境作り已成功しています。今回完成した「日本の川」はこの経験と知識をもとにして計画を進めてきました。動植物に適した環境作りのため、自然光をとり入れるトップライトと太陽光に近い照明を設置しています。そのため内部は非常に明るく、その明るさが滝やせせらぎの流れの美しさをひきたたせ、春の季節のかがやくような水辺を演出します。

この生態系展示は身近に生息する動物を興味深く見せることができ、何らかのメッセージを伝えられるものと思います。今後この考え方を基礎にしてさらに他の展示施設にも良い点を取り入れ、展示を充実させていきたいと思っています。

引っ越し

名脇役たちの引っ越し

■飼育研究部 高林 賢介■

ようやく完成した新館へ向けて
ジュゴンやラッコなどのスターた
ちが華やかに引っ越しして行ったそ
の裏で、人知れずひっそりと移っ
て行った動物たちが沢山いまし
た。今回はそんなちよつとマイナ
ーな動物「チンアナゴ」とその引
っ越しにスポットを当ててみたい
と思います。

チンアナゴは体長約30cmでウナ
ギに似た体型をしています。珊瑚
礁などの暖海の砂地に集団で生活
しています。普段は砂の中に穴を
掘り尾からもぐっています。餌
となるプラクトンなどを食べる時
には上半身だけを砂から出し、流
れに向かうように伸びています。
彼らは音や光などには非常に敏感
で、危険を察知すると素早く砂に
もぐり自分の身を守ります。また
顔つきが犬の「チン」に似ている
ことからこの名前がついたといわ
れています。私にはどう見ても
チンには見えないので、変な名前

をつけられたものだと思手ながら
同情しています。

さてチンアナゴの引っ越しです
が、先ほど述べたように驚くとす
ぐに砂の中に潜ってしまうため、
ほかの魚のように網ですくうこと
ができません。そこでまず水をわ
ずかに残してざつと抜いてしま
います。それから水槽の中に入り、
手早くかつ彼らを傷つけることの
無いよう、細心の注意を払いなが
ら手で砂を掘り起こしていくので
す。狙いを定めて彼らが居そうな
場所を掘り返すと、濁った水の中
から突如激しく体をくねらせたチ
ンアナゴが姿を表してきます。そ
こにはいつもののんびりした姿は
なく、股の間を逃げ回ったり、ヨ
ガでも極めていないと取れないよ
うな所へもぐり込んだりと、そこ
らじゅうを所狭しと逃げ回りま
す。こちらも負けてはいられません
。狩猟本能を徐々に目覚めさせ、
日頃鍛えた腕で見事にすくい

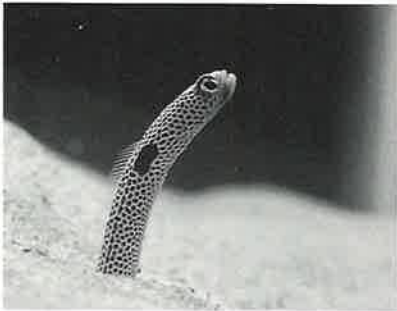
り、用意した搬送用の容器の中に

次々と移していきます。ところが
初めは順調に進んでいた捕獲も、
マーフィーの法則が働いたのか？
最後の一尾だけがなかなか捕まり
ません。悪いことに捕獲を始めて
からかなりの時間がたっていたた
め、先に捕まった個体の中に呼吸
が早くなったり、調子の悪いもの
がでてきました。そこで急遽一尾
を残して先に新館へと移動するこ
とになりました。空気がきちんと
送られているかをもう一度確認し
てさあ出発です。車で新館に着く
とまだ工事中の現場を一目散に通
過し、新しい水槽のある2階へ、
そして無事にリリース。ようやく
広い水槽に移れたにもかかわら
ず、皆水槽の隅に集まっています。
こちらにも不安を隠せません。し
ばらくすると落ち着きを取り戻した
のか、次々と体をくねらせ砂をか
き分けながら中へ潜っていきまし
た！まさにほつととする瞬間でし

た。

特別展示室の一角に設けられた
チンアナゴの新水槽は今までの水
槽以上に立派な設備の水槽です。
どうか彼らにとつてより良い生活
環境になりますように。

そうそう、最後の一尾も無事新
居へ移りましたよ…。



チンアナゴ

※チンアナゴの引っ越しの様子は
14〜15ページに掲載。

SAVE OUR NATURE

We must be thinking now about THE EARTH.



カエルが地球をやさしく抱いているイラストは鳥羽水族館のSAVE OUR NATUREキャンペーンのシンボルマークです。このコラムでは、毎号の各ゾーン紹介に関連した地球環境の話題をご紹介します。

10

ジュゴン Dugong

●鳥羽水族館 副館長 片岡 照男

◆ ジュゴンのネーミングと人魚伝説

ジュゴンは海牛目に属する哺乳動物で、太平洋とインド洋の熱帯から温帯域に分布し、サンゴ礁や入り江の浅い砂泥海底に繁茂する顕花植物類を主食にしている草食性の温和な動物である。体型はズングリした紡錘形、体長2・5m前後、体重は約250〜300kgが標準的なサイズと思われる。

ジュゴンは漢字で儒艮と書き、英語の Dugong (デュゴン) はマレー語でこの動物を指す Duyung (デュユン) がその語源だといわれている。また英語では Seacow (海牛) とも書く。

インドネシアのジャカルタ郊外にある Jaya Ancol Oceanarium でも Dugong と表示され、この言葉は『きれいな娘さん』という古語だと説明してくれた。かつて沖縄ではザンまたはザンノイオとよばれ、パラオ諸島では Dugong よりも Mesekiu (メセキユ) または Meskiu (メスキュー) という呼び名の方が通じやすい。

ジュゴンは人魚伝説のモデル動物のひとつとして知られている。ジュゴンの他には同類のマナティー

の仲間やイルカ類などの哺乳類、サケやリュウグウノツカイ、サケガシラなどの魚類、両性類のサンショウウオ類に至るまで、人魚のモデル候補はお国柄や地域によってさまざまな動物たちが当てられていることは興味深い。

海牛目を表す Sirenia (サイレニア) はギリシャ神話の人魚・セイレーン(またはサイレン) からとったもので、その妖艶な歌声で船乗りたちを魅惑して難破させるストーリーに仕立てられている。

◆ どんな動物なの？

ジュゴンの属する海牛類は、陸上で生活していた蹄(ヒヅメ)のある四肢動物を祖先として進化した動物で、ゾウやハイラックス(イワダヌキ)の仲間と類縁関係にあり、およそ5,000万年前ほど前に外敵から逃れるために水中生活に移行したものとされ、日本でもヤマガタダイカイギュウ(山形大海牛)などの化石が発見されている。

現在の海牛類はジュゴン科1種とマナティー科3種に分類されているが、1768年に絶滅した大型種のステラーカイギュウもジュゴン



片岡 照男
(かたおか てるお)

1931年生まれ。
三重県立大学(現三重大学)
水産学部増殖学科卒。
フィリピンでのジュゴン生態調
査など鳥羽水族館が行う世界各
地での海洋生物調査のリーダー。
鳥羽水族館 副館長

現地の人たちにジュゴン保護の大切さを訴
える片岡副館長。
(フィリピン・タイタイにて)



科に含まれていた。

水中生活への適応で前足は胸鰭
に変化し、退化した後足は体内に
隠れているが、脊椎骨に接続して
いる点で鯨類と異なる。ジュゴン
は雌雄とともに上顎に一对の牙が
あり、その年輪が年齢決定の指標
になっている。また歯が奥から順
次前方に移行してくる水平交換と
いう不思議な歯の入れ替わり様式
も特徴のひとつといえる。

また、ジュゴンの口蓋部には、
海草をすりつぶしながらたべる
『おろしがね』のような構造の咀
嚼板が発達し、噴門腺塊のある胃
や角状の憩室のある十二指腸、巨
大な盲腸と長い大腸などもジュゴ
ンの消化器官の特徴を示してい

る。

ジュゴンの乳腺は雌雄とも、人
間なら腋の下に当たる胸鰭の付け
根にあり、メスでは親指大の乳頭
が見えるが、外観からの雌雄の判
別は臍と生殖孔と肛門の距離の違
いで決定できる。

◆ ◆ ◆ 保護と調査研究

ジュゴンの資源量は、世界で3
〜5万頭とか、またオーストラリ
アだけで7万頭という試算があつ
たりして、まだ十分に把握されて
いないのが現状であるが、地球規
模から見れば、決して多いとはい
えない数字である。

国際保護動物とはいえ、密漁が
絶えないし、あやまって捕獲され
るケースもあるが、熱帯地域の離
島の漁師にまで資源保護と動物愛
護の高邁な理想を徹底させること
は容易ではない。しかしながら鳥
羽水族館とフィリピン環境天然資
源省スタッフの共同プロジェクト
では、1985年以来、パラワン
島周辺での野生ジュゴンの調査と
漁村での保護キャンペーンを続け
た結果、最近では徐々にその教育
効果が現れてきて、情報の提供や
放流の実例が報告されるようにな

ったことは嬉しい。

鳥羽水族館では1977年から
ジュゴンの飼育研究に取り組み、
現在は1979年以来飼育を続け
ているオス『じゅんいち』と、19
87年にフィリピンのアキノ前大
統領から贈られたメスの『セレナ』
の2頭のジュゴンを飼育してい
る。

ジュゴンは特殊な海草類しか食
べない極端な『偏食』の動物とい
える。水族館でジュゴンを長期間
にわたり健康に飼育するために
は、新鮮な海草類の調達と彼らの
生活と成長に十分な条件の施設と
飼育技術の開発が先決である。鳥
羽水族館では、飼育下での食性と
繁殖生態をテーマとして息の長い
研究活動を続けている。

フィールドでのジュゴンの調査
と水族館における正確なデータの
蓄積が相互に反映して、野生ジュ
ゴンの保護対策に資することを願
っている。

◆ ◆ ◆

海牛類の研究分野は『人魚学』
ともよばれている。いま、世界の
専門家の熱い視線が鳥羽水族館の
ジュゴン繁殖計画に注がられてい
る。

引っ越し風景

ハイ!



パチリ

◆ 人気者!! ジュゴンのセレナの場合



“ねえねえ、今から何が始まるの?”と聞いたそうなセレナ。



さすが人気者、
テレビカメラもこのとおり。



さあ、セレナちょっとだけ
おとなしくしてね。



ゆっくり、ゆっくり
そお〜っと!



急いで、急いで...

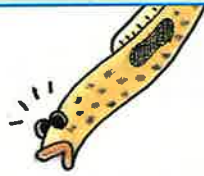


3階の水槽まではスカイリフトで

ボクたちも引っ越ししました。
チンアナゴの場合



ここが今まで住んでいた水槽。



隠れ上手なチンアナゴを探すのは、
ひと苦勞。



これで全員かな?



イロワケイルカ



こんなふうにして
みくんな引っ越してきました。



もうすぐだよ
セレナ。



バイカルアザラシ



驚かせないように
尾ビレの方からそお〜っと…。



ラッコ



セレナちゃん、お疲れさまでした。

新居に到着！
住みごちはどうかな？



もうすぐだからね。



さあ、急げ急げ。



※チンアナゴは特別展示室でご覧いただけます。

引越し

引越しはまだ終わらない

■飼育研究部 若林 郁夫■

鳥羽水族館には雄2頭、雌1頭のイロワケイルカが飼育されている。雄の名前はクロベールとライナー、雌の名前はパルカだ。私とこの3頭のイルカたちは87年に入社した同期社員であり、この7年間で共に過ごしてきたことになる。しかしイロワケイルカにとつても私にとつても、今回の引越しは、この7年間で最大のできごとと言えるものだ。イルカたちを無事に引越しさせてやれるだろうか。

そんな93年の12月、パルカのお腹がプクッと小さく膨らんで見えるようになってきた。もしかしたら病氣、いや便秘、いやいやお目出度ではないか、いろいろなことが頭の中に浮かんだ。引越しは迫ってきたし、もしお目出度だつたら春に引越すことは非常に危険なことかもしれない。新館の全

館オーブンにむけ、旧館のすべての生きものたちを新館に引越させるといふ今回の計画なのに、「パルカが妊娠したようなので、イロワケだけ引越しは中止します」などと、そんな訳にもいかない。それに、引越しを中止したものの、実はひどい便秘だつたとしてもなれば、私もいさぎよく飼育係の長靴を脱ぐしかない。

結局、水族館のお偉方にパルカに妊娠の可能性があることを伝え、あれこれと話し合った末、パルカだけを旧館に残し、雄2頭を新館に運ぶことに話しは落ち着いた。こうなること1日も早く新居を完成させ、雄2頭を早く引越させなければならぬ。雄2頭だけを移動するにしても、プールの水をほとんど抜いて捕まえないければならぬし、お腹が大きなパルカには大変なストレスやショック

を与えることになる。できるだけパルカのお腹が小さいうちに、雄2頭を引越させたいのだ。パルカの妊娠が本物なら、出産は6月頃だ。しかし新居の工事は遅れ気味とかで、結局、雄の引越しは3月24日に決定された。

パルカのお腹の出っ張り具合を見守りながら、雄の引越しが目前に迫った3月中頃、今度は雄のクロベールの調子がおかしい。激しい呼吸をしたり、餌を吐きもどしたりする。もしかしてお目出度、いやそんなはずはない、クロベールは雄なのだ。3月24日の2日前になって、雄2頭の引越しはクロベールの回復を待って1週間延期されることになってしまったのだ。

薬を与え、1週間待ったことが良かったのか、クロベールの体調は元どおりになり、3月31日、おかげさまでイロワケイルカの引越

しは無事に終了した。クロベールとライナーは何事もなかったかのようには新しいプールをスイスイと泳いでいる。ところが旧館のプールに残されたパルカはというと、大切なボーイフレンドを奪われた怒りと1頭になった寂しさのせいか、元気がなく、身重でありながら小食ぎみである。あーあ、やっど雄の引越しが終わったと言うのに、まだまだ私の心配ごとはつきそうにもない。私を含む3人のイロワケイルカの担当者にとつて、本当の引越しが終わるのはパルカとパルカの子供を無事に新館へ引越しさせるまでは、やっどこないのかもしれない。



■編集後記■

動物たちの引っ越しも完了して全館がオープンしました。しかし、その裏ではいまだに自分の引っ越しが終わっていない飼育スタッフが、机の荷物をダンボールに詰め込んでいたのです。こちらの完了はいつになるのやら…。(高村)

全館完成に伴い3月末から4月にかけて動物の引っ越しラッシュでした。移動する動物を思い、行動する飼育担当スタッフの、一生懸命な姿は本当に素敵に思えました。(酒井)

TOBA SUPER AQUARIUM
1994・臨時号

発行人／中村幸昭

発行所／鳥羽水族館
〒517鳥羽市鳥羽3-3-6
TEL 0599-25-2555

編集長／中村 元

編集委員／酒井里絵子
高村直人

レイアウト／(有)スクープ

印刷／(株)アイブレン

© 本誌の掲載記事、写真等の無断複写・複製転載を禁じます。

みんなの地球を大切に！
この紙は再生紙を使用しています。



●新刊紹介●

水族館の楽しい話題がいっぱいの2冊



保育社カラーボックス860
『水族館』
ラッコ館長の打ち明け話
中村 幸昭 編著

れている写真の半分以上は、この本のために新しく撮りおろしたもので、館長がセレナと一緒に泳いでいるシーンは必見。



講談社
『水族館へいこうよ』
中村 元／文
柑子木 寿／絵

本誌編集長の中村元著の児童書『水族館へいこうよ』が4月に出版された。完成した鳥羽水族館を中心に、全国の水族館と水の生物を楽しく紹介。中村としては3冊目。子供向けの文体がけっこういいよとは本人の弁。イラストを同じく本誌のデザイナーであり、鳥羽水族館のキャラクター作家である柑子木寿が担当している。



■定期購読申し込み方法■

お申し込み時より1年分の送料として190円切手を4枚下記あて先までお送りください。

(住所・氏名・電話番号をお忘れなく！)

〒517 三重県鳥羽市鳥羽3-3-6

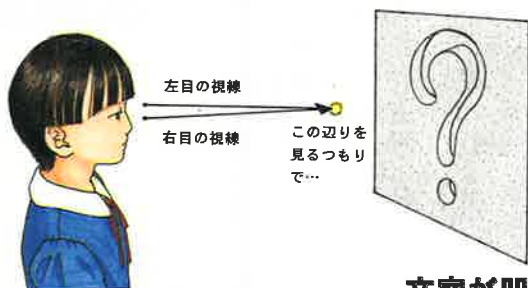
鳥羽水族館企画室「T.S.A.」編集係



3D(立体視)にチャレンジしよう!!

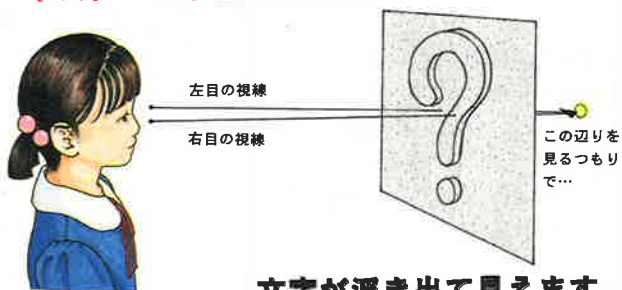
絵・文／ミズクラゲ

この3Dは、
ポスターより近くを見ると…



文字が凹んで、

ポスターより遠くをみると…



文字が浮き出て見えます。

- ポイント1 必ず両目で見る。
- ポイント2 まわりの絵を絶対に見ないで、模様集中する。
- ポイント3 それでも見えない時は、絵に近づいたり離れたりしてみる。

さあ、見えたかな？

クイズ&プレゼント

Q：表紙の絵の中に浮かぶ文字はどんな文字でしょうか？

正解者の中から抽選で5名様に、鳥羽水族館全館完成オープン記念・オリジナルボンチャイナ（小物入れ）をプレゼントします。ハガキにクイズの答え、住所、氏名、感想をご記入の上ご応募下さい。

●×切は6月20日です。

あて先：〒517 三重県鳥羽市鳥羽3-3-6

鳥羽水族館 企画室

「T.S.A.」編集係

